

令和5年度天塩町木育推進事業

(森林環境譲与税活用事業)

天塩町では木とふれあい、木に学び、木と生きる取組を通じて、人と木や森とのかかわりを主体的に考えられる豊かな心を育むことや、地域の森林・林業への興味関心を図る事を目的とし、木育教室の実施、木工品の提供をおこないました。

【木育教室】

しいたけ植菌体験 対象・・・こども園、雄信内保育所・子ども発達支援センター 合計21名参加



【木育教室】

鳥巣箱作成、設置体験及び森のビンゴゲーム

対象・・・こがら児童クラブ 40名参加

留萌管内産トドマツ材のキットを使い、鳥の巣箱作成を行いました。

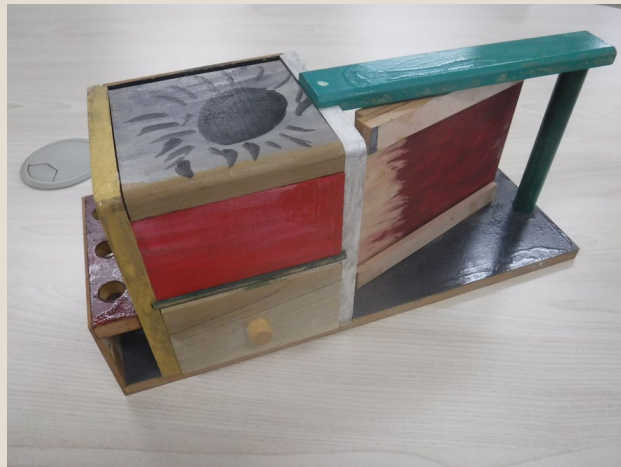
作成後は町内のこもれびの森に鳥の巣箱を設置し、公園内にある樹木などについて森のビンゴを楽しみながら自然について学びました。



【木工品の提供】

対象・・・天塩小学校 6年生

卒業記念作成として「木エキット」の贈呈及び、林業・森林資源の循環利用について冊子を配布し森林についての啓発をおこないました。



木エキット

森林について

木エキットは森林環境譲与税を活用し、木とふれあい、木に学び、豊かな心を育むことや、地域の森林、林業への興味関心を図ることを目的とする木育推進事業での提供です。

てしお仮面

- 土砂災害防止
→木の根が土砂崩れを防いでいる。
- 水源かん養
→雨を吸収し、水をきれいに
して川に流す。
- 地球環境保全
→地球温暖化を防ぎ
地球の気候を守る。
- 生物多様性保全
→動物や昆虫の住む場所
になる。
- 文化
→きれいな景色や教育、
伝統文化など。
- 保健・レクリエーション
→休んだり、遊んだり、
楽しむ場所になる。
- 物質生産
→木材、家、机、ノート
などの材料になる。きのこを育てる。
- 快適な環境
→温度を調節したり空気を
きれいにする。

<林野庁の資料を改編>

林業は 森林資源の循環利用

林業は、木を植える。木を育てる。木を収穫して使う。そしてまた木を植える。の繰り返し
の繰り返しです。木を植えてから最終的に伐採するまで50年近くかかるんだよ。

てしお仮面

使う

植える

育てる

伐る